

〈ろうきん〉インターネットバンキング投資信託

いつでも便利で使いやすい、ファンドラインナップも充実した〈ろうきん〉インターネットバンキング投資信託が注目されています。資産運用の基礎知識と合わせて、おすすめポイントを紹介しましょう！

資産運用のポイント

資産運用はバランス配分が大切です。まずは自分の資産を整理し、お金の使い道を決めて資産配分しましょう。



世代別資産運用の考え方

●20~30代前半

自由に使えるお金の割合が比較的高い時期です。お金を全て使い切るのではなく、例えば結婚や住宅取得などを見据えた、将来に備えるための資産作りが大切です。若いうちから運用を始めれば、中長期的な運用も可能となり、ある程度リスクがあっても積極的に値上がり益を追求する投資信託を選択することも可能です。

●30代後半~50代前半

住宅ローンの返済や子供の教育資金など、毎月の支出に追われがちになりますが、子供の将来や自身の老後のための準備も必要です。安全性を重視して中長期的に着実に殖やしていける投資信託の組合せを考えることが大切です。

●50代後半~

限られた年金収入と資産で、より充実したゆとりあるセカンドライフを送るために、資産を安全に管理していく工夫が大切です。毎月の必要資金(生活費・趣味・レジャー費など)を把握し、安全性を重視した投資信託を考えることが大切です。

投資信託のメリット

- POINT 1 少額から始められる**
投資信託は、多くのお客様からお預かりした資金を一定の金額にまとめて運用します。個人では投資が難しい市場での運用や、大きな資金が必要な運用を、少額の資金で行うことが可能です。
- POINT 2 専門家による効率的な資産運用**
株式や債券などの運用には専門的な知識が必要です。投資信託は、豊富な経験と知識を有する投資の専門家が、お客様に代わって運用します。
- POINT 3 分散投資でリスクを分散**
ひとまとめでした資金を複数の投資対象に分散投資することで、リスクの抑制を図ります。例えば、ある投資対象での運用実績が悪くても、他の投資対象でカバーすることが可能になります。

投資信託の選び方

- POINT 1 投資目的**
ライフプランに合わせ、投資を行う目的を明確にすることで、投資額・期間・期待収益・リスク許容度ははっきりしてきます。
■ここで言うリスクとは、「危険=損をする」ではありません。リスクとは、リターン(収益)の振れ幅のことを指します。リスクとリターンの関係は、大きなリターン(収益)を期待すれば、リスク(収益の変動幅)も大きく、リスク(収益の変動幅)を小さくしたければ、リターン(収益)もその分小さくなります。
- | 投資目的 | |
|------|---------------------------------|
| ① | 収益性は低くても、安定した利回り・分配金を重視する。 |
| ② | リスクを相対的に小さくし、安定した利回り・分配金を重視する。 |
| ③ | 相応のリスクはあっても、値上り益と分配金の両方を重視する。 |
| ④ | リスクは大きくても、値上り益や分配金を追求する。 |
| ⑤ | リスクは大きくても、より積極的な値上り益などの収益を追求する。 |

リスクを低減するには

リスク低減には「分散投資」が有効だとされています。債券や株式、外貨建て資産などは、リスク・リターンの特性が異なり、ある資産の価格が上昇するときに、別の資産の価格は下落するといったことが起こります。様々な資産に分散投資することにより、それぞれの資産の値動きから生じる利益と損失を相殺することが可能であり、資産の組合せ方によってはリスクを抑えながらリターン水準を高めることも可能です。「分散投資」について、以下の3つの分散が有効だとされています。

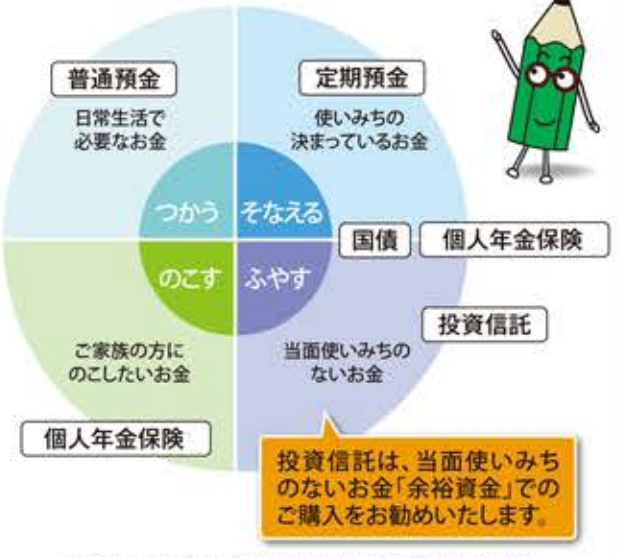
- ①商品の分散**
大きな資産を一銘柄の債券や株式などに集中して運用するのではなく、国内外の債券や株式、不動産などに分散させてリスクの低減を図ります。
- ②時間の分散**
「安く買って、高く売る」が収益を得る理想ですが、本当に今が安いのか、高いのかを判断するのは専門家でも難しいものです。一度に大きな資産を投資するのではなく、時間を分散させて投資することで、価格変動リスクや金利変動リスクの低減を図ります。
- ③国や地域および通貨の分散**
特定の国や地域に集中投資するのではなく、複数の国や地域に分散することで、資産全体に及ぼすリスク(影響)を低減することが期待できます。

POINT 2 投資期間

お金が必要になる時期などを想定し、あらかじめ運用期間の目安を決めておきましょう。一般的には長期に保有するとリスクが小さくなるため、なるべく長期の運用が望ましいと考えられます。

POINT 3 投資額

お金を使う時期と目的に応じて分けしてみましょう。投資信託は、当面使う予定のない「余裕資金」での購入が望ましいです。



コア・サテライト

保有する資産を「コア(中核)部分」と「サテライト(衛星)部分」に分けて、バランスよく組み合わせる運用する「コア・サテライト戦略」は、資産全体の運用効率を引き上げることを目指す運用手法です。安定性を重視する「コア」をベースとして、必要に応じて、収益性を重視する「サテライト」をプラスして、「コア」と「サテライト」をバランスよく組み合わせることにより、資産全体としてのリスクを抑えながら、比較的高いリターンの確保を目指します。

コア

- 長期でじっくりと安定的に運用
- リスクは相対的に低め

サテライト

- 積極的な運用でリターンの上乗せを期待
- リスクは相対的に高め



〈ろうきん〉インターネットバンキング投資信託では、

- 国内・海外の債券・株式・REITを投資対象とする、購入時手数料が無料のインデックスファンドをそろえています。
- 社会的課題解決への貢献のために、ESG(環境・社会・企業統治)関連をテーマとするファンドにも投資できます。
- NISAも、毎月5千円からの定時定額買付もご利用できます。

おすすめポイント①

ろうきん
低コストのファンドも ESG関連のファンドも

中長期的な投資に向く手数料・信託報酬が低いファンドをご用意しています。E(環境)・S(社会)・G(ガバナンス)関連をテーマとするファンドにも投資できます。

おすすめポイント②

いつでも
24時間365日いつでも お好きな時間に (メンテナンス時を除く)

休日や夜間でも、お好きな時間に取引のお申込みができます。

おすすめポイント③

どこでも
スマートフォンでも パソコンでも

店頭に来店しなくても、自宅や外出先で取引のお申込みができます。

おすすめポイント④

安全に
最新のセキュリティシステムで 安全な取引を

安全にご利用いただくために、充実したセキュリティ対策をとっています。

おすすめポイント⑤

便利に
口座開設から購入・解約取引、 定時定額買付、残高照会も

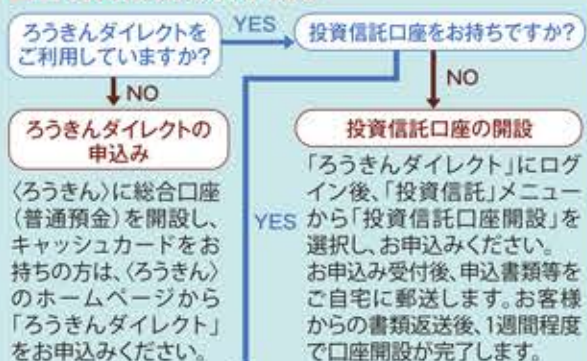
こまめな運用状況の確認、店頭で購入したファンドの解約もできます。

おすすめポイント⑥

安心も
サポートは ヘルプデスクと店頭で

お困りのときは、お電話または店頭で専門のスタッフにご相談ください。

■ご利用開始のお手続き



※「ろうきんダイレクト」をご利用いただいているお客様でも指定預金口座をご利用口座として登録されていない場合は、投資信託取引をご利用いただけません。「利用口座登録・解除」メニューからご利用口座を登録してください。お手続き完了後、3営業日程度でご利用いただけます。

※サービス内容・利用時間など、詳しくは店頭のチラシ・パンフレットやホームページをご確認ください。